

残コン・戻りコンの削減にご協力を!!

現在、東京地区生コンクリート協同組合では年間出荷数量の約3.4%もの残コン・戻りコンが発生しています。これにより、少なくとも105,000m³程度の持ち帰りコン（残コン・戻りコン）が発生していることになります。これはアジテータ車4.25m³積／台換算で約24,700台分も持ち帰っていることになり、セメントなどの原材料や処理に係る車両燃料等が無駄に消費されています。



当協組では、持ち帰りコンを工場から廃棄するための処理費用の大幅な負担増を背景に2014年4月1日引合受付分より戻りコンの有償化を実施しました。

その後も環境負荷低減、コスト削減並びに資源の有効活用の観点から持ち帰りコンの発生抑制をお願いしてまいりましたが、事態は改善されているとはいえない状況です。

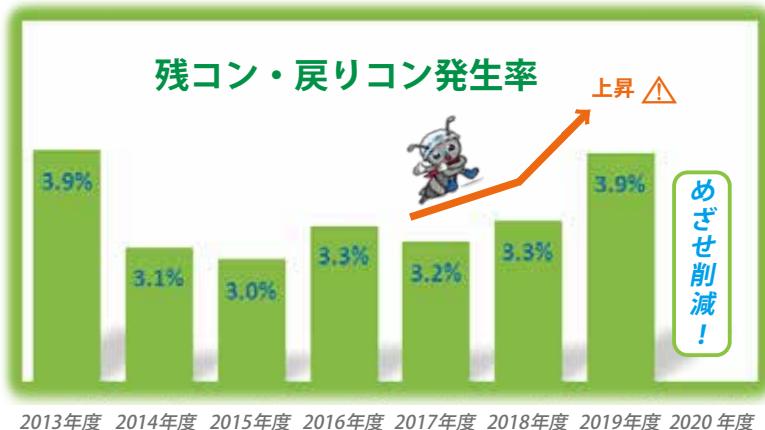
一方、廃棄物処置に関しては、処理業者の減少や処理場の容量に限りもあり、処理費用は更に高騰し続け経営を圧迫する要因となっております。

つきましては、現場都合で発生する戻りコンの取り扱いにつきましては、2020年4月1日より取消料を5,000円/m³から10,000円/m³とさせていただきますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

戻りコンは2020年4月1日出荷分より「商品代相当額+取消料10,000円/m³」のご負担となります。

「残コン・戻りコンの削減」は環境負荷低減につながります！！

当協組では少しでも持ち帰りコンの発生を抑制するため継続して以下の取り組みを提案してまいります。生コンクリートの需要家の皆様方も是非ご協力賜りますようお願い申し上げます。



ムダをなくして環境にやさしい社会を構築しよう！



～主な取り組み内容～

1. 納入工場との緊密な連絡体制
2. 必要数量の正確な計量と発注数量の徹底管理
3. 打設途中での残必要数量の再確認
4. 最終打設分発注時の必要数量の精査

尚、当協組のホームページに「生コンクリートが出来るまで」「きっと減らせる残コン・戻りコン」と題した著作権フリーの動画をアップしておりますので、ご活用ください。



「生コンクリートが出来るまで」「きっと減らせる残コン・戻りコン」

コンクリートで夢を形に!!

東京地区生コンクリート協同組合

東京都中央区日本橋3丁目2番5号 毎日日本橋ビル3階

